



The Service Club for the YMCA THE Y'S MEN'S CLUB OF KOFU

Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs Chartered 1950

c/o YAMANASHI YMCA 3-10-7, Chuo Kofu 400-0032 Japan
Tel 055-235-8543

国際会長主題：世界とともにワイズメン(Y's Men with the World) キム・サンチュ(韓国)
アジア太平洋地域会長主題：100年を越えて変革しよう 大野 勉 (神戸ポート)
東日本区理事主題：私たちは次の世代のために何ができるか？ 大久保知宏 (宇都宮)
あずさ部長主題：道を拓く～愛と協力によって 長谷川あや子 (東京八王子)
甲府クラブ会長主題：ワイズ魂を堅持し、情熱を持って前進！ 石川 和弘

甲府ワイズメンズクラブ

2022年 4月会報

●今月の強調目標

Week4Waste グリーンプロジェクト



「Wir setzen uns mit Tränen nieder われら涙流しつっひざまずき」

マタイ受難曲 第68曲 終結合唱

ピーター・マウントフォード 君 選

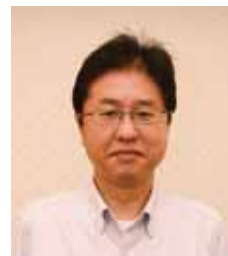
今月の例会案内

日時：2022年4月12日(火) 18:45～20:15
会場：ホテル談露館
担当：地域奉仕委員会 司会：神山 玄太 君

//// //// 巻頭メッセージ //// ////

次期会長研修会に参加して

副会長 田中 克男



次年度、甲府クラブ会長となる田中克男です。3月5日に次期会長・部役員研修会にWeb会議で参加しました。

研修は、四部構成で進められ、第一部は国際、アジア太平洋エリア、東日本区の現況、YMCA理解・パートナーシップ、次期理事方針、第二部は各事業(地域奉仕・YMCAサービス、会員増強、国際・交流、ユース)の来期方針を次期事業主任より発表、第三部はクラブ運営に関する事務手続きのポイント等、第四部は分科会形式で3つのテーマについて参加者をグループ分けし討論会が実施されました。

私は、YMCAを支え地域に根ざす(サブタイトル:SDGsユースアクションから始まる新たなYMCA協働)のグループで分科会に参加しました。

今回の研修を受けて改めて認識したことは、東日本区会員減の実情(1997年7月～2022年1月の24年で452人減)、ワイズが支援するYMCAも環境が変わる中での存在意義の危機感から、YMCAブランドを再創造していかなければならないと行動していること。YMCAは何を期待しているのか意思疎通を図るうえで、YMCAとワイズの橋渡し役である主事とのコミュニケーションが重要であること。どの課題も、単純に何かをすれば効果が出るものではなく、複合した要因が重なった結果が現状となっている為、地道に一つ一つ改善して効果が現れる時間の掛かる事と感じました。まず始めに次年度は、今日は例会に来て良かった、又来月も出席すると言えるような例会にして行きたいと思います。

プログラム

- ・開会点鐘 石川 和弘 会長
- ・ワイズソング・ワイズの信条
- ・会長挨拶・ゲスト紹介 石川 和弘 会長
- ・今月のことば ピーター マウントフォード 君
- ・入会式 中田 純子 様 (担当主事)
進行 仙洞田 安宏 君
- ・ゲスト卓話 「YMCAとユース育成」
山梨YMCA生涯学習事業部ディレクター 福田奈里子 様
- ・ハッピーバースデー&アニバーサリー
- ・諸報告
- ・甲府ワイズの歌
- ・閉会点鐘 石川 和弘 会長

講師プロフィール 福田 奈里子 様

長崎県大村市出身。学生YMCAメンバーとして、国内外のキリスト教青年運動に携わる。大学卒業後タイ王国タマサート大学に留学、その後バンコクYMCAにて都市スラムの子ども達の教育や北部農村地域の人身売買危険地域のプロジェクトにかかわる。1996～99年山梨YMCA勤務、その後約20年のブランクを経て山梨YMCAへ復職。現在生涯学習事業部ディレクター

3月のデータ

会員数 31名(うち広義会員1名)
例会出席 メン: 19名 ゲスト:1名(大澤祥子様)
出席率: 63%
ニコニコ:18,000円(ウクライナ支援募金の一部として)

3 月 例 会 報 告

3月例会が8日(火)、ホテル談露館において開催されました。担当は会員増強委員会及び国際交流委員会でピーター・マウントフォード会員の司会で進められました。石川和弘会長が所要欠席の為、渡辺徳之副会長の開会点鐘、ワイズソング・ワイズの信条と進められゲスト大澤祥子さんが紹介されました。

ワイズディナーはお弁当を持ち帰りの為、食前の感謝のお祈りではなく田草川が会を始めるに当たりお祈りをして入会式になりました。ロウソクに点火され仙洞田安宏さんの進行により、池上宗遠さんの入



会式がおこなわれました。紹介者・宮川真有ワイズ、立会者・標克明あずさ部会員増強事業主査、山崎善当ワイズが前に進み、渡辺副会長が式文を読み、池上新入会員がロウソクの光のもと厳かに入会式が行われました。「入会します」と大きな声で宣誓され感動しました。ワイズバッジの装着をし、入会キット贈呈、宮川ワイズによる紹介と池上ワイズの挨拶で入会式が終わりました。池上さんのご活躍と佳きお交わりをお祈りいたします。

会員卓話は「半導体入門」と題して東京エレクトロンに勤務の田中克男さんのお話がありました。



* 東京エレクトロンとはどんな会社？ 18ヶ国に76の拠点がある事、* 半導体業界について * 半導体とは何？ * 車にはパソコン80台分を積んでいる事、半導体を作るのに4ヶ月もかかる事等々、普段苦手

な分野、なかなか聞けない部分についてプロジェクトを使って分かり易く話して下さい、アツという間の30分でした。

ハッピーバースデーとアニバーサリーは1月から3月までの方々をお祝いしました。

諸報告はウクライナの方々の為によっちゃばれ広場にて13日に募金活動をする旨が報告されました。又今月のニコニコはウクライナの方々の為に寄付することになりました。

YMCAの歌を歌い閉会点鐘にて会は閉じられました。今月は豪華なお弁当をお土産にそれぞれ家路に着きました。コロナがなかなか終息しない為、一か月ぶりの例会でしたが早く終息して又皆様と共に例会が持てますことを願っています。(田草川すみ江)

3 月 役 員 会 報 告

◎3月22日(火) 18:30~19:40 山梨YMCA

◎出席者:石川(和)・田中・渡辺・廣瀬・田草川・小倉・マウントフォード・仙洞田・標

【報告事項】

▽3月8日(火)3月例会:左欄による。ニコニコボックスの募金18,000円に12,000円を加えた30,000円(会員一人当たり1,000円)をウクライナ支援金とする。

【協議事項】

▽4月例会について:4月12日(火)、担当・地域奉仕委員会、小倉委員長よりプログラム案が提示され承認、ゲスト卓話は福田奈里子さん(山梨YMCA生涯学習事業部ディレクター)の「YMCAとユース育成」、中田純子さん(担当主事)入会式、会場は談露館、お持ち帰り弁当。

▽新年度の役員構成、計画スケジュール:参考資料として2020年に作成した「会長選出グループ」を役員に配布する。

【今後の予定(他クラブ・区・部)】

▽4月16日(土):第5回ナイトフォーラム20:00~22:00

▽5月7日(土):第11回障害者フライングディスク大会 in北麓(富士五湖クラブ)

▽5月14日(土):あずさ部第3回善光寺御開帳評議会(長野市・ホテルメトロポリタン長野)

(書記・廣瀬静男)

ゴールドメンバー

2022年11月15日~17日に台湾の台北でワイズ100周年記念式典が予定されており、そこで会員歴50年以上の会員(ゴールドメンバーと言う)を表彰することので、東日本区から報告が求められました。甲府クラブでは、石原祥平さん(1968年5月入会)、石川和弘さん(1971年10月入会)の二名が該当します。

次期クラブ会長・部役員研修会報告

3月5日(土)、東日本区の次期会長・部役員の研修会が開催されました。昨年に続きリモート形式での開催でした。甲府クラブからは次期会長の田中克男さん、次期あずさ部国際・交流事業主査のピーター・マウントフォードさん、それに東日本区ヒストリアンの仙洞田が参加しました。

研修会の概要は、田中さんの巻頭メッセージにもありますので、ここでは具体的な項目を何点か紹介します。

▼東日本区の現況(会員数)

2021年7月1日時:59クラブ 800名

2022年1月1日時:58クラブ 794名(会津クラブ解散)
会員増加クラブ 11クラブ、会員減少クラブ 12クラブ

▼東日本区次期理事方針 (佐藤重良:甲府21)

主題:未来へ向けて今すぐ行動しよう

(Let's act now for the future)

スローガン:誰かのために奉仕して 自分のための
楽しいクラブライフを! (Do something for someone
and have an enjoyable club life for yourself!)

※次期東日本区の主な役員

書記:清藤城宏(甲府21)、会計:荻野 清(甲府21)

地域奉仕・Yサ事業主任:小山久恵(東京サンライズ)

会員増強事業主任:佐藤節子(厚木)

国際・交流事業主任:利根川太郎(川越)

ユース事業主任:衣笠輝夫(埼玉)

▼あずさ部次期部長方針 (後藤明久:富士五湖)

主題:ワイズへの参加と交流を楽しもう

副主題:とにかく参加しよう、リアルとズームで行動し
発信しよう。

・部大会:2022年10月15日(土)-ホスト・富士五湖

・第1回評議会:2022年7月16日(土)-ホスト・東京西

・第2回評議会:2023年2月11日(土)-ホスト・**甲府**

・第3回評議会:2023年5月13日(土)-ホスト・松本

※次期あずさ部の主な役員

書記:後藤昭子、会計:原 淑子

地域奉仕・Yサ事業主査:板村哲也(東京武蔵野多摩)

会員増強事業主査:市川将来(甲府21)

国際・交流事業主査:ピーターマウントフォード(甲府)

ユース事業主査:小口多津子(東京八王子)

(仙洞田安宏)

これからの行事予定

4月14日(木) チャリティーラン実行委員会

4月23日(土) 山梨YMCA総主事就退任式

5月10日(火) 5月例会

5月13日(金) (仮称)甲府やまなみクラブ仮例会

5月21日(土) 山梨YMCAチャリティーラン

(仮称) 甲府やまなみクラブ第2回仮例会

2月に予定していた第2回仮例会は、新型コロナウイルス・オミクロン株の感染が拡大したため中止とし、3月11日(金)に開催しました。

冒頭、東日本大震災とロシアによるウクライナ侵攻で犠牲になった方々に黙祷を捧げました。仮例会は前回同様“一般的”な式次第で進めました。“卓話”に相当する部分は、仙洞田がパワーポイントで「ワイズメンズクラブの事業」について説明しました。

仮例会終了後、今回は飲食抜きで今後のスケジュール等について相談しました。

新クラブにおいては、2020年に開催された東日本区の「Change!2022シンポジウム」の際、提案された例会プログラム案に近いものになりたいと考えています。出席者は8名でした。

なお、今後の予定として、4月、5月の仮例会を経て、6月の第2以降の週末に設立総会を予定しています。コロナウイルスの終息とウクライナ情勢の平和解決を祈るばかりです。

(仙洞田安宏)

ユースアクション

山梨YMCA生涯学習事業部ディレクター 福田奈里子

「Y's × SDGs Youth Action 2022」に山梨YMCAユースの企画が採用されました!

東西日本区ワイズ・日本YMCA同盟の共同プロジェクトで行われる本事業は、YMCAに連なるユース世代がSDGsの視点から地域の社会課題解決を目指す活動を企画し、これに助成金を交付していただくというプロジェクトです。

この度、山梨YMCAユースリーダー会を中心に、地域の清掃活動とSDGsキャンプを企画し「やまなしアクション」という企画名で応募しました。今年3月の選考会では全国各地18団体のユースによる企画プレゼンテーションが行われ、お陰様で助成対象10団体のうちの一つに採用していただくことができました。

「やまなしアクション」は、地域課題の解決と共にその主体となるユース自身のリーダーシップ育成を目的としています。まずは第1弾として「清掃中!」というゲーム感覚ゴミ拾いアクションを7月に実施予定です。ぜひ、ワイズの皆様に参加・ご協力を頂きたく、お願いいたします。Y'sとYMCAとYouth の3つのYがそれぞれの役割を持ちつつ交わり合いながら、持続可能な地球と平和な世界へと変革するチェンジエージェントとしてともに歩むことを目指したいと思います。ご協力、よろしくお願ひいたします。



談話室

「はじめまして!」

池上 宗遠

2月から甲府ワイズメンに入会させていただきました池上宗遠(しゅうと)と申します。

最近文章を書くことがめっきり減ってしまい、どのような内容を書けば良いのか考えていたら締め切りの日を数日過ぎてしまいました。600字から700字という事で原稿用紙にしてみたら1~2枚程度ですが、本を読まない私にとっては、大作を書き上げるくらい大変な事でした。

もちろんこのような冒頭の文を書いたのは文字数を稼ぐためのものですが、ある程度文字数も稼げたのでそろそろ本文に入らせていただきます。

「袖振り合うも他生の縁」という言葉もある様に、全ての出会いには意味があると思っています。ワイズメンに参加したのも宮川真有さんと縁があり、紹介していただきました。入会に関しては宮川さんとの縁だけではなくフランス在住のきいこさんと仲良くしていただいております、きいこさんが元YMCA職員という事で勝手に親近感を抱いて入会を決めました。

もちろん良い縁もあれば悪い縁もありますが、全ての縁に感謝しながら人生を楽しんでいきます。わからない事ばかりですが、これからよろしく願いいたします。

《今月のことばについて》ピーター・マウントフォード

Wir setzen uns mit Tränen nieder

われら涙流しつつひざまずき

4月はイースター、復活祭の季節で、今月の言葉はJ.S.バッハのマタイ受難曲からです。イースターの物語はたくさんの芸術作品に大いなる影響を与えました。マタイ受難曲はバロック音楽の傑作とみなされ、キリストの十字架の死の悲しみと悲嘆を表します。ぜひ、お聴きください。

4月アニバーサリー

山崎 善当・明子(29日) 金丸さぶろう・美香(30日)

4月 ハッピーバースデー

メン:石川 健(3日) 石原 基平(14日)

メネット: 杉田 恵(6日) 根津 恵美(14日)



新体制となる YMCA

山梨YMCA 総主事代理

中田 純子

桜や桃の花が咲き誇り、心豊かにスタートできる素晴らしい季節となりました。足元を見ると、すみれの紫、たんぽぽ・スイセン・菜の花の黄色、すずらんの透き通った白い花が優しく咲いています。花々は、いつも変わらずその場で咲き、通る人たちの心を豊かにしてくれます。

山梨YMCAも2年前にオープンした新館で変わらず2022年度を迎えました。しかし、12年間総主事を務められた露木総主事が任期満了により退職され、大きな転換期を迎え、この時・この道が訪れました。

この春より総主事代理を務めさせて頂き、6月より正式に総主事を務めさせていただきます中田純子と申します。先人の皆様が育ててくださった山梨YMCAという巨木に、これからも花を咲かせることができるようスタッフ一丸となり歩みを進めてまいります。

今後も変わらずYMCAに集う人々が光輝くことができますように、ひとりひとり寄り添う事業を行ってまいりますので、ご理解ご協力の程よろしく願いいたします。



YMCA からのお知らせ

▼山梨YMCAチャリティーラン第2回実行委員会

3月24日(木)YMCA 2Fアークで開催、5月21日(土)小瀬スポーツ公園内補助競技場で開催することを確認しました。競技内容については今後のコロナの感染状況を注視し、レース部に一任する。甲府クラブからは渡辺・廣瀬の2名が出席。次回実行委員会は4月14日(木)PM6:00~7:30山梨YMCA3階ホールで開催します。

▼総主事就退任式

4月23日(土)13:30~15:30 山梨YMCAグローバルコミュニティーセンターで開催します。当日の様様をYou Tubeにてライブ配信もします。

<http://youtu.be/38VrcxoPTcE>